# 報告事項(2)

**資料2**

# 保護者アンケート結果について

## ①子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート

（１）調査の概要

○目的：保護者の就労状況やサービス利用の実態、今後の利用希望、子育てに関する意識や意見の把握

○期間：令和 6 年 4 月

○対象：町内在住の 0 歳～年長児（広域入所等含む）を養育する 260 世帯（児童数 342 人）

※前回調査：（期間）平成 31 年 3 月、（対象）351 世帯（児童数 489 人）

（２）回収結果

| 対象世帯 | 対象件数 | 回答件数 | 回答率 |
|---|---|---|---|
| 南部中学校区 | 85(116) | 53( 57) | 62.35%(49.14%) |
| 法勝寺中学校区 | 171(232) | 82(104) | 47.95%(44.83%) |
| 町外(広域入所等) | 4( 3) | 3( 1) | 75.00%( 0.33%) |
| 合計 | 260(351) | 138(162) | 53.08%(46.15%) |

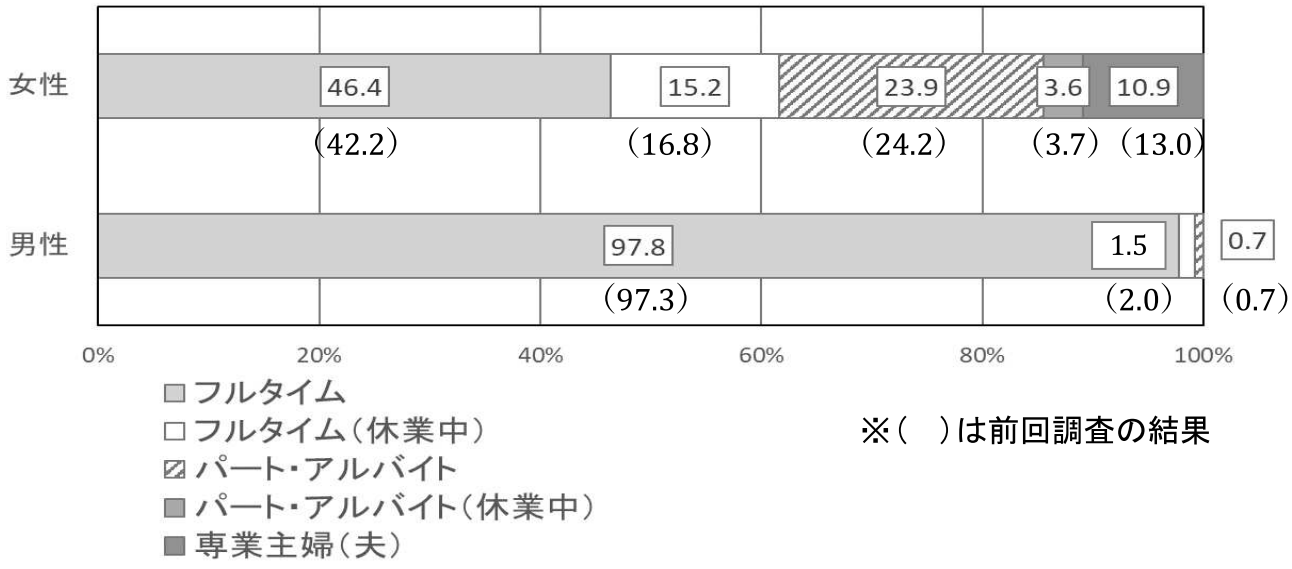
※(　)は前回調査の結果

（３）主な調査結果

○母親・父親の就労状況

母親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が前回の調査では 42.2%、24.2%でしたが、今回の調査ではそれぞれ 4.2 ポイント、0.3 ポイント増加し、46.4%、23.9%となっています。一方、「専業主婦」が前回 13.0%でしたが、今回の調査では 2.1 ポイント減少し、10.9%となっていることから、子育てしながら働く傾向が高まっていることが伺えます。

女性・男性の就労割合　（%）

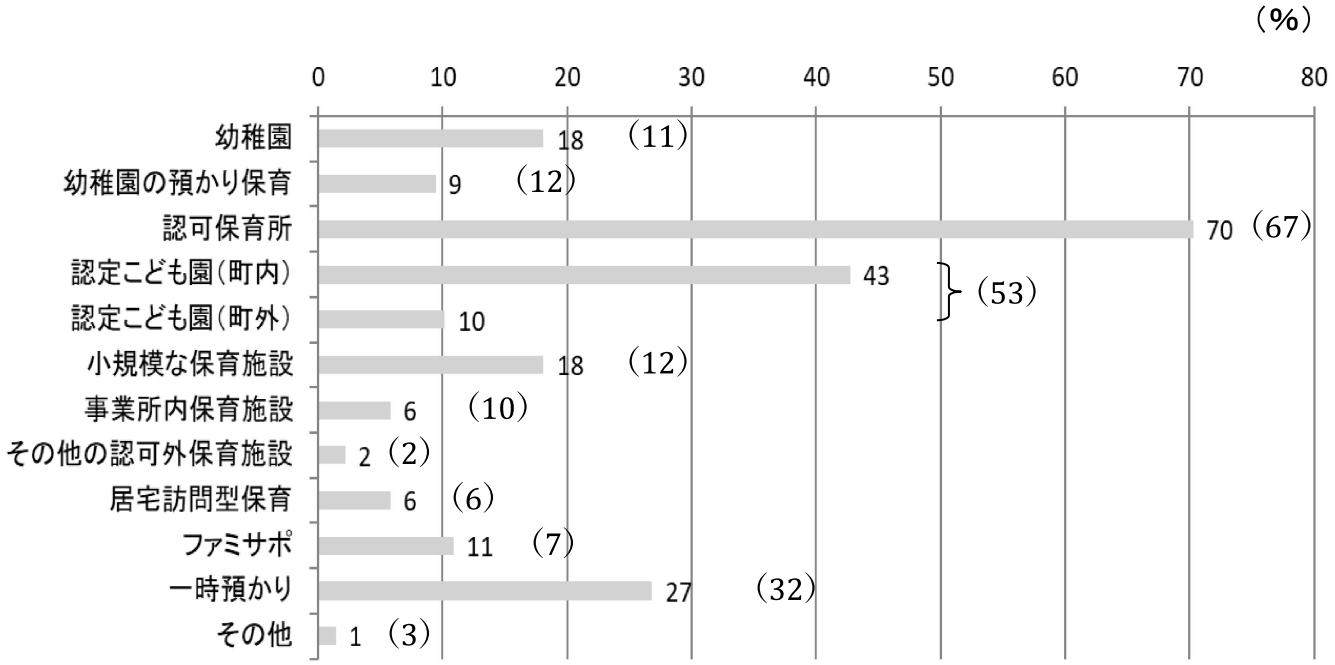



※(　)は前回調査の結果

## ○定期的に利用したい教育・保育事業（複数回答）

利用したい事業は、前回の調査に比べ、「認定こども園」（町内・町外の合計）が同率ですが、「幼稚園」「認可保育所」「小規模な保育施設」がそれぞれ 7 ポイント、3 ポイント、6 ポイント増加しています。

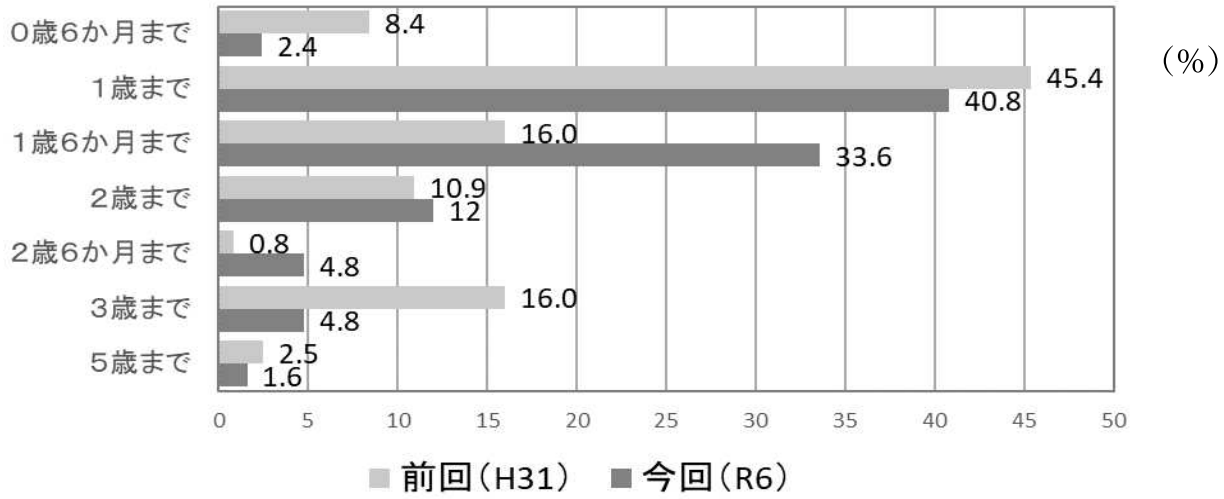
保護者の就労の拡大に伴い、入所ニーズが高まっていることが伺えます。




※（　）は前回調査の結果

## ○平日の教育・保育事業（保育園等）に入園を希望する年齢（回答者のみ）

お子さんを幼稚園や保育所などに入園・入所させたい時期は、前回の調査に比べ、「１歳６か月まで」が 17.6 ポイント増加しています。一方、「３歳まで」が 11.2 ポイント減少しています。これは保護者の就労の拡大に伴い、２歳までの入所ニーズが高まっていることが伺えます。

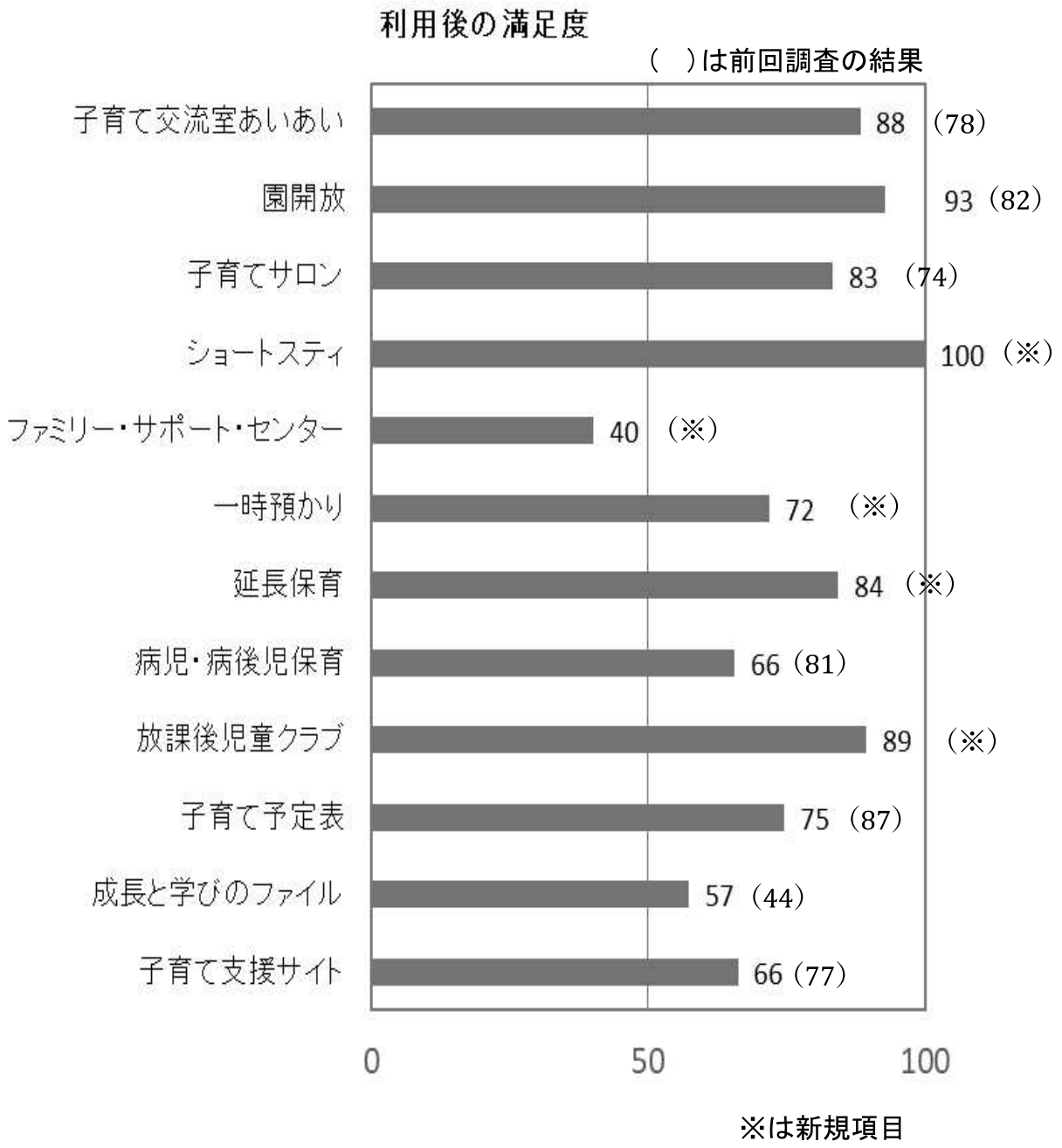


## ○地域の子ども・子育て支援事業の満足度

「利用経験あり」を選択した保護者の８割以上が「子育て交流室あいあい」「園開放」「子育てサロン」「ショートスティ」「延長保育」「放課後児童クラブ」を「利用しやすい（満足している）」と回答しています。

一方、「ファミリー・サポート・センター」を選択した保護者の４割が「利用しやすい（満足している）」としていますので、満足度を高めるよう改善していきます。

（%）




※は新規項目

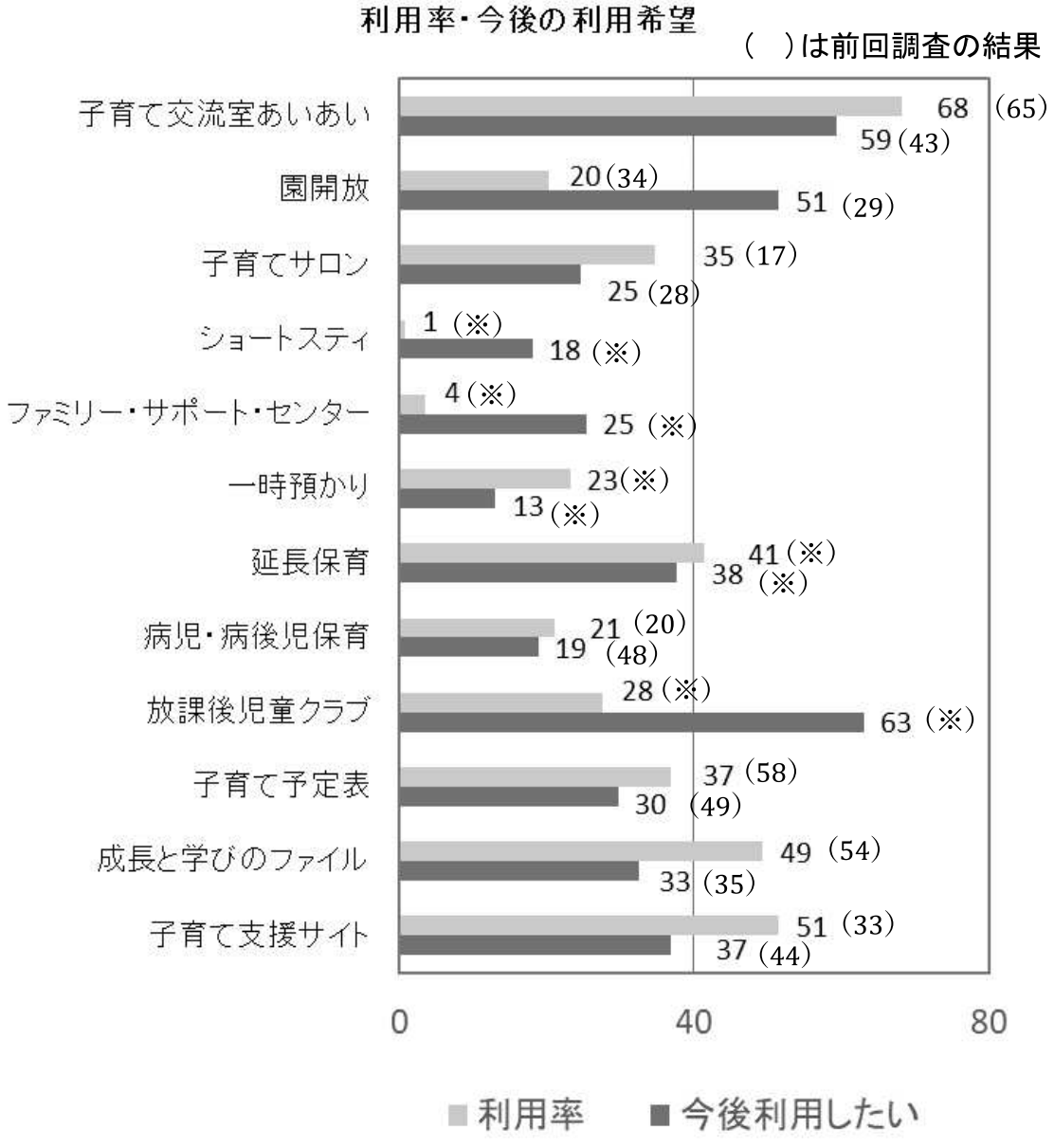
## ○地域の子育て支援事業の利用者・利用希望

「これまでに利用したことがある」と回答した地域の子育て支援事業は、前回の調査に比べ、「子育て交流室あいあい」「子育てサロン」「子育て支援サイトほっぷすてっぷなんぶ」がそれぞれ 3 ポイント、18 ポイント、18 ポイント増加しています。

「今後利用したい」と回答した地域の子育て支援事業は、前回の調査に比べ、「子育て交流室あいあい」「園開放」がそれぞれ 16 ポイント、22 ポイント増加しています。

保護者のニーズが前回の調査から大きく伸びている「園開放」については、令和２年度から令和５年度の間、コロナ禍により事業中止となっていたため、令和６年度から再開し充実していきます。また、今回の調査結果でニーズの高かった「子育て交流室あいあい」「放課後児童クラブ」についても、さらに充実を図っていきます。

（%）



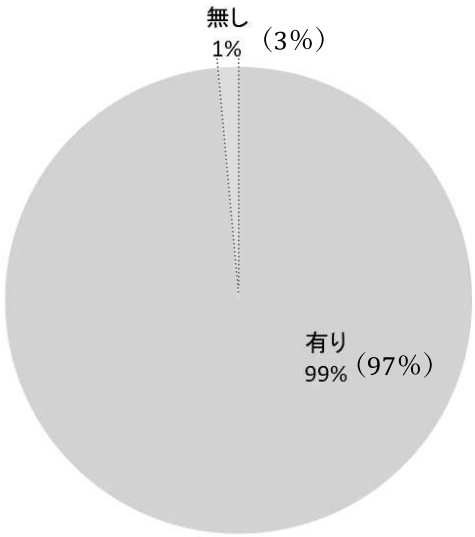

※は新規項目

○気軽に相談できる人や場所

気軽に相談できる人・場所については、前回の調査と比べ、「有り」が 2 ポイント増えて 99%となっており、「無し」が 2 ポイント減って 1%となっています。

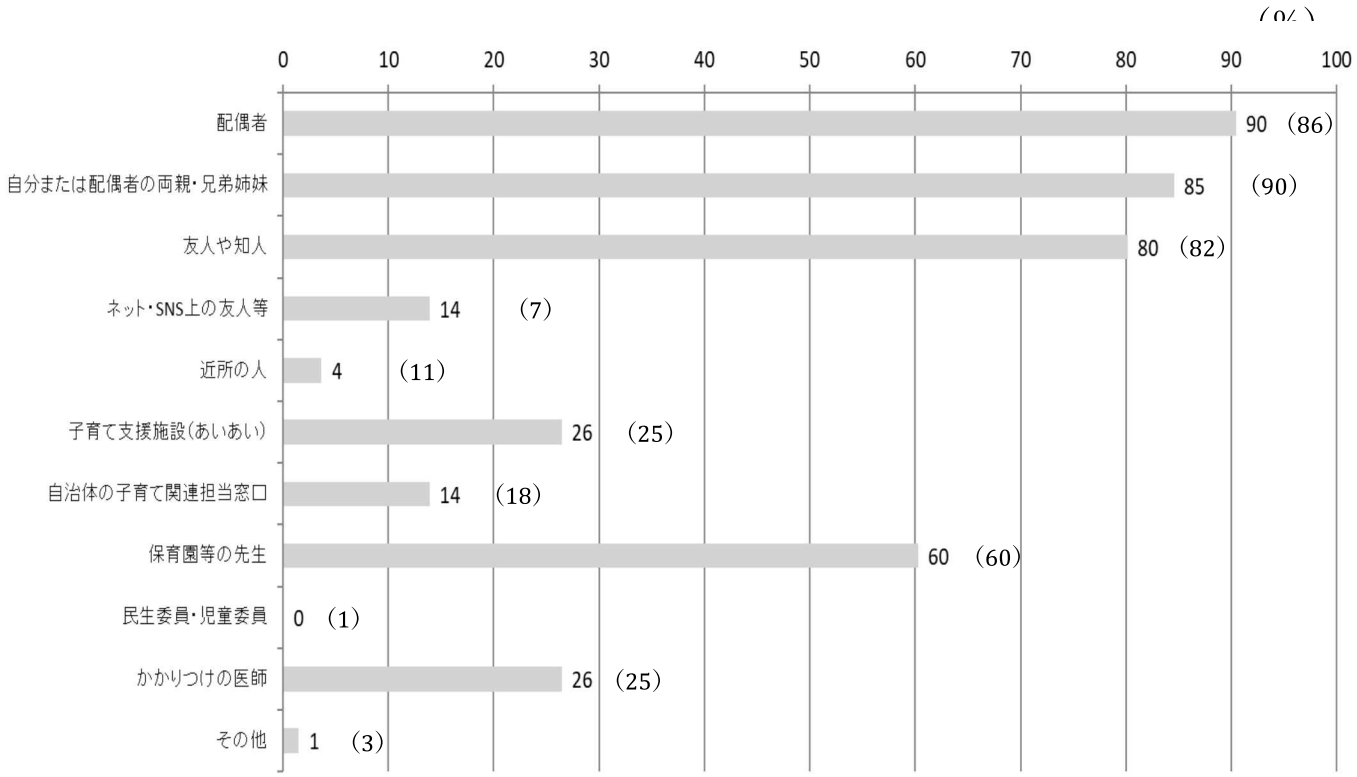
相談先は、前回の調査と比べ、「自分または配偶者の両親・兄弟姉妹」「友人・知人」「近所の人」がそれぞれ 5 ポイント、2 ポイント、8 ポイント減っています。一方で「配偶者」「ネット、ＳＮＳ上の友人や知人」がそれぞれ 4 ポイント、7 ポイント増加しています。相談先として、より身近な存在やスマートフォンの比重が高まっていることが伺えます。

また、子育て支援課や健康福祉課、福祉事務所などの自治体の関連窓口が 4 ポイント減少しています。




※（　）は前回調査の結果

気軽に相談できる人や場所が「有り」と回答した人の相談先（複数回答あり）

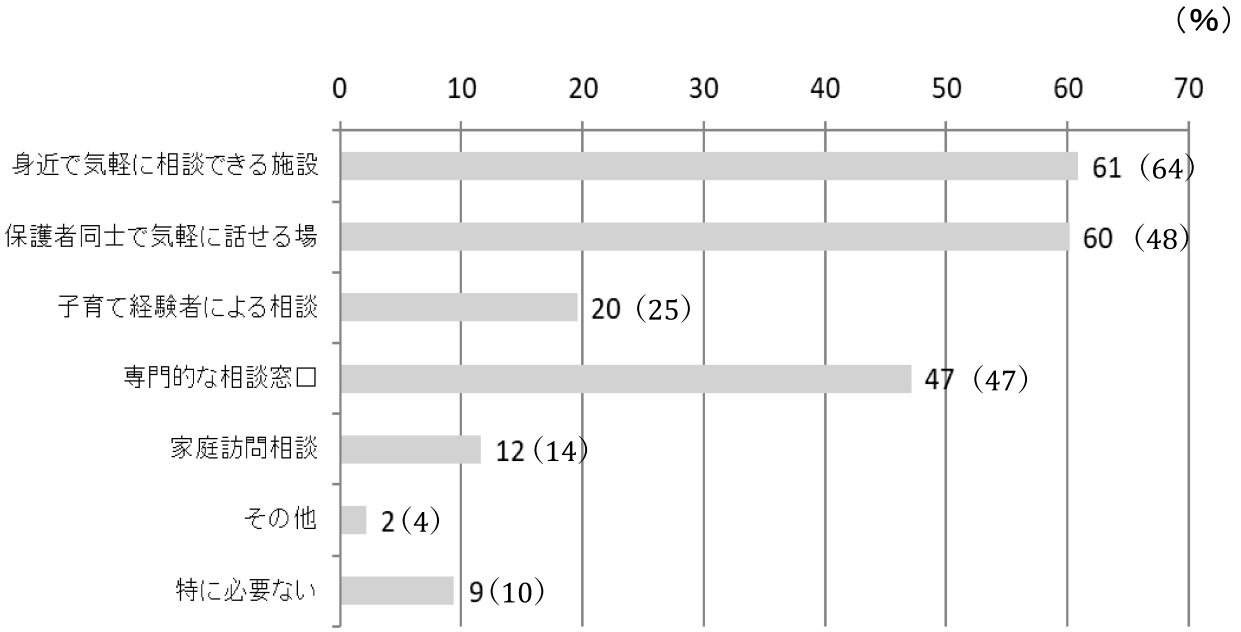



※（　）は前回調査の結果

## ○子育ての相談先・サポート環境の希望状況（複数回答あり）

子育ての相談先・サポート環境については、前回の調査と比べ、「身近で気軽に相談できる施設」「子育て経験者による子育て相談」「家庭に訪問して行う相談」が、それぞれ3ポイント、5ポイント、2ポイント減少しています。

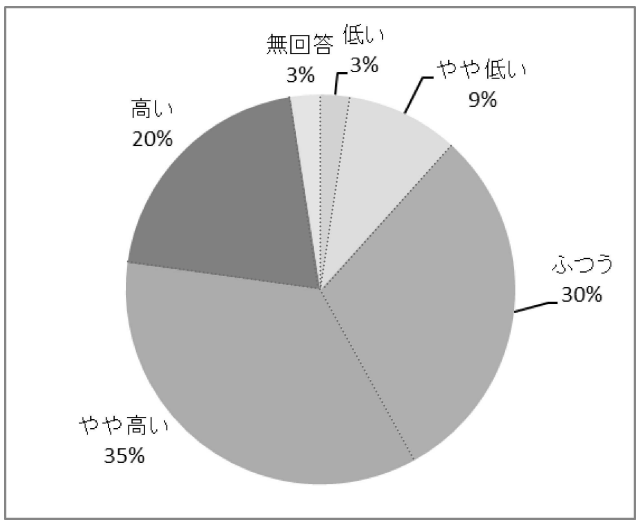
一方で、「子育て中の保護者同士で気軽に話せる場」が12ポイント増加しています。このことから、子育て中の方が自由に集まることができ、親子で楽しく過ごせて、保護者同士で友達づくりなどができる「子育てサロン」を充実させていきます。



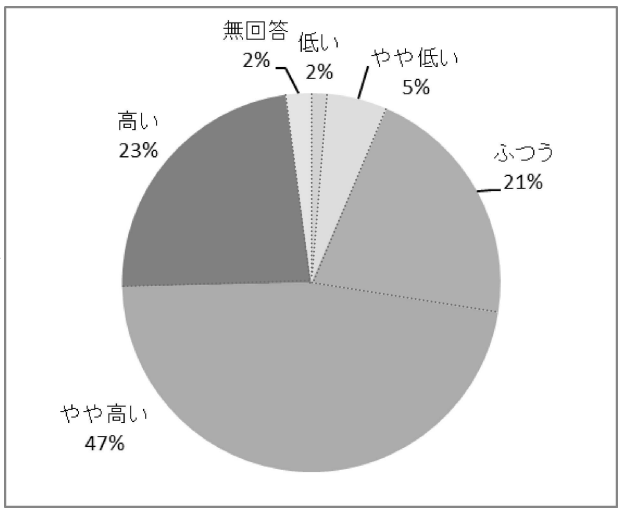
## ○子育て環境や支援に関する満足度

令和６年度の調査では、満足度が「低い」が２％、「やや低い」が５％、「ふつう」が２１％、「やや高い」が４７％、「高い」が２３％となっており、平成３０年度の調査と比較して、「やや高い」と「高い」の合計が５５％から７０％へと１５ポイント高くなっています。満足度の高い理由としては、紙おむつの無料進呈や誕生祝いの実施など町独自の子育て支援施策が充実している点について高い評価をいただきました。

（平成 30 年度）




（令和 6 年度）




**子育て環境や支援についての意見（自由記述）**

| | |
|---|---|
| 保育に関すること | ・園での体制や対応について（8 件）<br>・完全給食（ごはんの提供）について（5 件）<br>・保育士不足について（3 件）・延長保育について（3 件）<br>・希望園について（3 件）・保育料について（2 件）<br>・行事の時期について（2 件）・統合保育所について（1 件） |
| 学童保育に関すること | ・利用時間の延長について（3 件）・体制について（1 件） |
| 一時預かりに関すること | ・予約枠について（5 件） |
| 病児・病後児保育に関すること | ・町内での実施希望について（4 件） |
| 保健・医療に関すること | ・町内での小児科増設について（1 件） |
| 子育て環境に関すること | ・子育て支援拠点について（4 件）<br>・子育てサロンについて（1 件） |
| 子どもの居場所に関すること | ・身近に子どもが遊べる公園の確保について（15 件）<br>・子どもが遊べる屋内施設の確保について（10 件）<br>・その他（2 件） |
| 制度に関すること | ・産前産後サポートの充実について（5 件）<br>・経済的負担軽減の希望について（4 件）<br>・ファミリー・サポート・センターについて（4 件）<br>・誕生祝い事業について（3 件）<br>・専門的な子育ての相談機関について（2 件） |
| 教育に関すること | ・バス通学について（3 件）・臨時休校について（1 件）<br>・1 年生訪問について（1 件） |
| その他 | ・情報提供について（3 件）・少子化対策全般について（2 件） |